

2025 年 5 月 20 日

「びしょうの森」田植え & カエルの生態調査 開催しました

これまで「プレシーズの森」として、里山保全活動をしてきましたが、

2025 年 1 月から、「びしょうの森」となりました。

（「びしょうの森」は、栃木県佐野市葛生の自然共生サイト「もり田守センター」の管理地域内にあります）

2025 年 5 月 18 日（日）は、「びしょうの森」の最初の活動となる

【田植え & カエルの生態調査】を開催いたしました。

企業、団体、グループや地域の方々、宇都宮大学の皆さんに参加いただき、

「ネイチャー・ポジティブ」な活動を約 50 名の方々に体験いただきました。

前日までの雨天の影響が心配されましたが、当日は曇りから晴れへと移り変わり、好天に恵まれました。

【田植え & カエルの生態調査】の詳細は改めて、後日ご報告させていただきます。



尚、環境省に発行いただいた「支援証明書」について、
美松堂、イーソリューション、パズルステージ、宮地スタジオにて、
今回も Mori 田守センターの運営支援を実施しました。

【支援証明書 番号 241-003 支援①】

「沢田における稲作の維持（野生鳥獣被害対策）」として
野生鳥獣被害対策として電柵設置を行いました。

【支援証明書 番号 241-003 支援②】

びしょうの森に設置した「フクロウの巣箱」を参加者にアナウンスしました。
今年 1-3 月にフクロウは営巣しませんでした。巣の底にひいてあった木片がどこかれるなど、巣箱に生きものが
入った痕跡がありました。継続して、巣作りをしてもらう環境を整備していきます。

【支援証明書 番号 241-003 支援④】

「カエルの生態調査」を実施いたしました。
本ツアー参加者の皆さんに 4 班に分かれていただき、カエルの生態調査に参加いただきました。
元佐野高校校長・栃木両生類爬虫類の会 幹事 青柳先生、栃木両生類爬虫類の会 代表 中島さん
にカエルの同定、解説、講評をいただきました。2025 年版 継続報告となります。

【支援証明書 番号 241-003 別紙】

「企業の CSR 活動の一環として、社員やその家族をお招きした農業体験ツアー」として、水田で手作業による
田植え体験を実施いたしました。
こちらも、2025 年版 継続報告となります。

次ページにて、開催「びしょうの森」開催チラシを添付いたします。
何卒よろしくお願い申し上げます。

株式会社 美松堂

【本社】〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-5 住友不動産九段下ビル

TEL:03-3265-9431 FAX:03-3265-9430 URL:<https://www.bishodo.co.jp/>

美松堂は、自然共生サイト内「びしょうの森」で生物多様性保全活動を続けています



“びしょうの森” 里地里山保全活動

米づくり体験& 自然学習

生物多様性を五感で
学ぶ・感じる・楽しむ!

美松堂は、合同会社「モリ田守」の協力により、佐野市葛生町の「びしょうの森」で
田植え・稲刈り体験など里山保全活動を10年以上続け、約650名の皆さまに参加いただけてまいりました。
びしょうの森(モリ田守センター)は、2023年 環境省より「自然共生サイト(OECM)」に認定されました。
米づくりのほか、生態系の宝庫と言われる里山で森林学習や生き物調査など
「ネイチャー・ポジティブ」な活動を体験いただけます。
是非、ご参加ください!

皆さん、参加してね!

日程 全2回 2025年5月18日(日) / 9月中旬(予定)
第1回 田植え・森林学習、生態調査 体験 第2回 稲刈り(予定)



▲「びしょうの森」フクロウ
保護プロジェクトはこちら

場所 集合：京王プラザホテル前

東京都新宿区 西新宿2-2-1

先行：葛の里壱番館

栃木県佐野市葛生東1-13-3 (右の地図をご参照ください)

集合時間 午前8時30分(京王プラザホテル前 バスご利用の場合)

※車や電車でお越しの場合：午前10時30分「葛の里壱番館」集合

参加費 無料・昼食付(バーベキュー 他)

持ち物

- 汚れても良い長袖・長ズボンの服装&靴(足を洗うため、サンダルも便利)
- タオル(2-3 枚)
- 飲み物(水筒やペットボトル等)

※軍手/軍足は現地でもご用意しております

※雨天中止の場合は、前日にホームページ告知やメールなどでご連絡いたします。変更につきましては随時お知らせいたします。



※帰りは18時に西新宿へ到着予定



【企画】美松堂 【協力】イソーリジョン/パズルステージ/宮地スタジオ 【自然共生サイト管理・運営】モリ田守センター



【お問い合わせ先】

株式会社美松堂 びしょうの森担当：萩原

本社・〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-5 住友不動産九段下ビル

営業部 TEL: 03-3265-7081(代表)

丸の内 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビル

営業所 TEL: 03-3214-6371

つくば工場 〒300-2646 茨城県つくば市緑ヶ原4-7 つくばテクノパーク豊里工業団地

URL: <https://www.bishodo.co.jp/> お問い合わせ: <https://www.bishodo.co.jp/form/>



自然共生サイト認定
30by30

High quality printing and trust
BISHODO

※(株)プレシーズは2025年1月1日に、(株)美松堂へ合併し社名変更しました。「プレシーズの森」は「びしょうの森」として活動を継続してまいります。

びしょうの森 は、栃木県佐野市葛生にある里山です

参加の皆さんへ、環境活動について
「シェアする学びの場」を提供いたします。



「モリ田守センター」について

栃木県佐野市葛生町を拠点に、農業、里山の保全活動や生態系調査、農林業・食育体験プログラムなどを行う合同会社。

※「びしょうの森」は「モリ田守センター」管理内にあります。
(センター長: 赤堀 雅人 / 宇都宮大学非常勤講師)

田植え体験 当日のスケジュール(予定)

08:30 京王プラザホテル前(西新宿) バス出発
10:30 葛の里壱番館 着
10:45 びしょうの森へ出発
11:30 田植え作業開始

13:00 昼食
14:00 生態調査(後に帰路へ)
18:00 新宿 バス到着～解散
※予定は変更になる場合があります。

■ 環境省「自然共生サイト(OECM) 認定

「びしょうの森」管理会社モリ田守センターは、環境省より2023年10月に「自然共生サイト(OECM)」認定されました。

私たちは【紙】を生みだしてくれる「木」や「森」を大切にすることを目的に、環境保全を始め様々な社会課題の解決に取り組み、ネイチャー・ポジティブ達成へ向けて貢献してまいります。



■ 環境省より美松堂に「自然共生サイトに係る支援証明書(試行版)」が発行されました

総合印刷会社の美松堂は、自然共生サイト「モリ田守センター」への【資金支援】、【人的支援】、【技術・物的支援】の各種支援活動が認められ、美松堂および協力会社チームへ環境省より「支援証明書」が発行されました。2013年から10年以上に渡り、宇都宮大学の学生、地域住民・企業・子ども食堂等の約650名の皆様をお招きし、「びしょうの森」の豊かな自然を守り体験する活動を続けています。



■ 生態調査とネイチャー・ポジティブ活動

びしょうの森(モリ田守センター)では、有機栽培による「環境配慮型水稲栽培」をはじめ、土水路による整備など、生態系が育まれる豊かな環境づくりを続けてまいりました。本年も昨年に引き続き、「カエルの生態調査」を行い、ネイチャー・ポジティブな活動を推進いたします。



▲過去の「カエルの生態調査」動画はこちら



■ 宇都宮大学との産学連携

「びしょうの森」では、宇都宮大学や栃木両性爬虫類の会等の識者の方々と、フクロウ保護プロジェクト、セツブンソウ環境復元、カエルの生態調査等の産学・地域連携を進め、持続可能な環境づくりに貢献してまいります。

